



消防本部に最新の水槽付ポンプ車を導入！

大府市消防本部は、ポンプ車に800ℓの水槽を搭載した最新の消防車両を配備しました。近年、年間500件近く出動するポンプ車は、今では消防活動になくてはならない車両です。年間の出動件数は、救急車に次ぐ2番目で、火災出動だけでなく救急車と消防車が同時に出動する件数が年々伸びています。

そこで、大府市消防本部は、出動後の事案にも迅速に対応できるように、ポンプ車に800ℓの水槽を搭載し、いかなる場合でも火災事案に対応できる車両を配備しました。

また、車両上部には、知多半島初となる三連はしご、バスケット担架、バックボードを昇降装置にすべて設置し、傷病者の搬送が迅速にできるようにしました。併せて、車両上部両側には、LED照明装置を取り付け、夜間活動中の隊員の負担軽減と安全確保に努めました。

現在、大府市は4台の車両を緊急消防援助隊（大規模な災害や事故が起きた際、全国の消防機関から集結して消防・救助・救急活動にあたる専門部隊）に登録しており、新たにこの新型車両も緊急消防援助隊に登録し、地震等の大規模災害発生時にも対応します。

■車両規格

種別	普通自動車
駆動	2WD
全長	5,220mm
全幅	1,930mm
全高	2,790mm
乗車定員	5名
購入金額	34,882,613円

■主な資機材

- ・バスケット担架
- ・バックボード
- ・ホースバック
- ・空気呼吸器
- ・可倒式スタンドパイプ
- ・アルミ縞板製資機材収納庫



【問い合わせ先】

大府市消防本部庶務課

担当： 松山 貴史（マツヤマ タカシ）

電話： 0562-47-2207

FAX： 0562-44-9922

E-mail : shomu-119@city.obu.lg.jp